

平成 28 年 12 月 9 日

主催：株式会社 一成 共催：愛媛県

農林水産省補助事業 利活用技術指導者育成研修事業

肉等活用技術研修会（愛媛県）基礎編

～シカ・イノシシの利活用を進める方法～

■開催趣旨

被害対策の一環で捕獲されたシカやイノシシの処理・活用に関する基礎知識を提供するとともに、施設の運営、被害対策や地域振興に結びつける方法、課題解決の手法について学びます。

■受講対象者 （定員 130 名）

- ・ 野生鳥獣（シカ・イノシシ）の被害対策を担当している者
- ・ 野生鳥獣（シカ・イノシシ）の食肉等、利活用に従事あるいは、計画している者
どなたでも参加できます

■開催日 ※受付 12:30～

日時：平成 29 年 1 月 24 日（火）13：00～16：30

会場：愛媛県 武道館 大会議室 （愛媛県松山市市坪西町 551）

■研修カリキュラム ※講師等の都合により若干変更の可能性がございます。

1. 13:00～13:10 開会挨拶
2. 13:10～13:40 捕獲鳥獣の食肉等利活用（処理）の手法の概説
（株式会社 一成）
3. 13:40～14:20 被害対策で地域社会へ還元するには
（美郷町役場 産業振興課 課長補佐 安田 亮 氏）
4. 14:20～15:00 食肉・ペットフードの可能性
（(株)アートキューブ 代表 垣内 忠正 氏）
5. 15:10～15:50 消費者が求める「シカ／イノシシ料理」とは
（NOOK'S KITCHEN 代表 西村 直子 氏）
6. 15:50～16:30 民営による獣肉処理施設の運営と加工品開発
（しまなみイノシシ活用隊 隊長 渡邊 秀典 氏）

■受講料

無料（会場までの旅費交通費、食費等は各自ご負担ください）

■持ち物

筆記用具、名刺（名札として使用します、無くても可）、上履きあるいはスリッパ

■ 申込み方法

下記の項目をE-mailまたはFAXに記入して送信いただくか、弊社HPにアクセスしてwebフォームから申込み下さい。E-mailで申込まれる方は、必ず件名に「利活用申込み」と記載ください。

※記入項目

- (1) 氏名(ふりがな) (2) 所属部署名 (3) 連絡先(電話/FAX)
- (4) E-mail アドレス (5) 参加希望の研修会名
- (6) その他(参加人数等)

申込み締切りは、開催日の1週間前(1月17日(火))とさせていただきます。

定員(130名)となりましたら申込みを締切させていただきます。

(締切り後に参加希望の場合は、一度下記までご連絡ください)

■ 申込み・問い合わせ先

研修会事務局：株式会社 一成 (担当：大山・迫田)

E-mail：rikatsu28@issei-eco.com FAX：079-428-2427

兵庫県加古川市上荘町薬栗 27-2 環境事業部内 (TEL：079-428-0682)

HP：<http://www.issei-eco.com/> (HPにアクセスされる方は、「(株)一成」で検索してください)

■ 講師の紹介

安田 亮 (島根県美郷町)

島根県邑智郡美郷町役場産業振興課勤務。平成5年4月島根県旧邑智(おおち)町役場職員として主に林業・鳥獣行政を担当し、イノシシの資源化に取り組む。鳥獣被害対策として駆除班再編に取り組むと共に、イノシシの有効活用に向け「おおち山くじら」の商標で地域ブランド化を実現。

垣内 忠正 (京都府京丹波町)

京都府京丹波町にて田舎暮らしをサポートする会社を立ち上げ、2013年には野生獣肉の食肉処理施設「京丹波自然工房」を設立。2014年には「KYOTO 猟師教室」を開校するなど、趣味ではなく仕事として猟や食育を担う「ジビエ猟師」の育成に力を入れている。

西村 直子 (高知県高知市)

ニュージーランド、オーストラリアタスマニア島で、料理人や料理教室講師として12年間在住。2009年日本へ帰国し、鹿肉の商品開発や「四国ジビエグルメフェスタ」を企画。2014年に高知市内にジビエ料理専門店「Nook's kitchen (ヌックスキッチン)」をオープンし、地元をはじめ県内外からの予約客でにぎわっている。

渡邊 秀典 (愛媛県今治市)

今治市大三島で、両親と共にかんきつ(みかん、はれひめ他約4ha)を栽培する傍ら、しまなみイノシシ活用隊の会長を務め、鳥獣害対策として捕獲したイノシシを自ら処理し、精肉や加工品の販売に取り組んでいる。

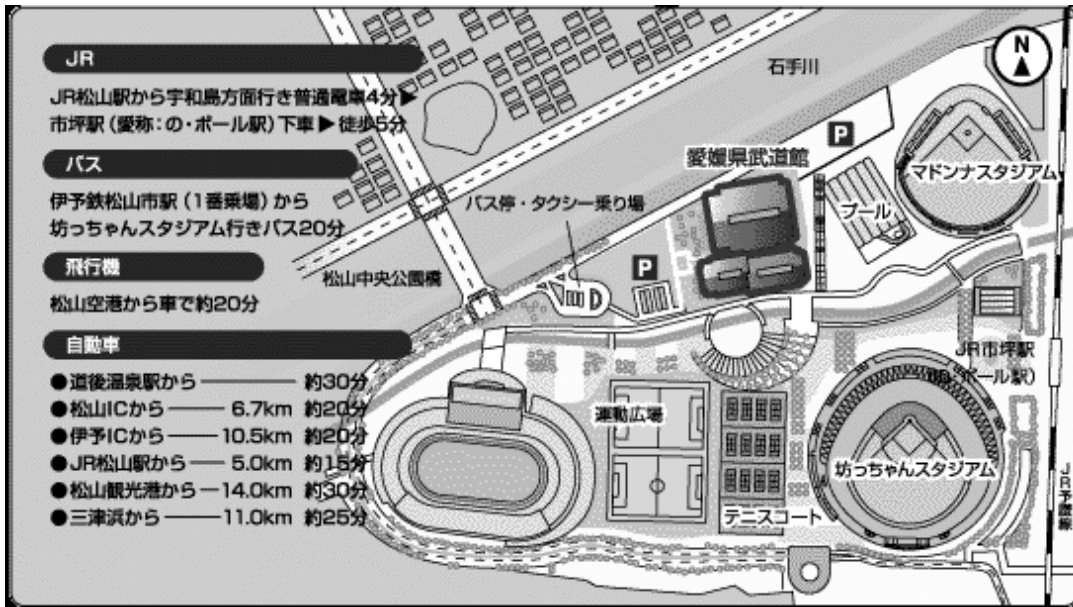
■会場へのアクセス方法

○公共交通機関ご利用の場合

JR市坪駅から徒歩5分

○自家用車でお越しの場合

会場周辺に無料駐車場がございますので、ご利用ください。また、当日は別会場にてイベントを行っているため、満車の場合はスタジアム周辺等、近隣の無料駐車場をご利用ください。



■今年度の研修会開催予定について

平成28年度利活用技術指導者育成研修事業

本事業は、農林水産省の補助事業で、野生鳥獣による農林業被害の防止技術の普及、および被害対策の一環で捕獲された鳥獣の食肉等への利活用に関する知識と実践的技術を涵養する教育プログラムおよびテキストを提供し、鳥獣被害対策および利活用を自ら立案して、地域の安定的な農林業生産をリードできる技術指導者を養成します。

今年度は、基礎レベル、中級レベル、上級レベルに分け、全国3箇所で開催します。ご自身の知識、経験のレベル、あるいは関心のある研修会に申込みください。

肉等活用技術研修会（岐阜県）中級編

「被害対策・地域振興に結びつける捕獲個体の利活用」

時期 平成29年1月16日（月） 定員 100名

対象 ・野生鳥獣（シカ・イノシシ）の被害対策を担当している方

・野生鳥獣（シカ・イノシシ）の食肉等、利活用に従事あるいは、計画している方 等

内容 捕獲された個体の処理および活用に関する新たな取り組みや捕獲個体を被害対策や地域振興として活用している全国の優良事例を参考に、被害対策・地域振興に結びつける方法を学びます。

※基礎編は、本案内の通りです。上級編は、9月に終了しておりますので、ご了承ください。



農林水産省 平成28年度 鳥獣被害対策基盤支援事業

利活用技術指導者育成研修事業

肉等活用技術研修会（愛媛県）基礎編

参加申込書

フリガナ			
氏名			
所属			
TEL		FAX	
E-mail			
参加人数			
通信欄			

※〆切りは、平成 29 年 1 月 17 日（火）

事務局 株式会社 一成 （利活用事業担当：大山・迫田）行き

FAX:079-428-2427